

～上海府地区青少年健全育成会からのお知らせ～

子どもたちの見守りにご協力を！

新潟県では、毎年11月を『子ども・若者育成支援強調月間』として、県民ぐるみの青少年健全育成運動を推進しています。村上市内でも、村上市青少年健全育成市民会議を中心に啓発活動が行われます。



村上市内では事件にはつながっていないものの、多くの不審者情報が寄せられています。交通事故や不審者から守るため、**子どもたちの見守りにご協力くださいますようお願いいたします。**

地区育成会では、散歩や農作業をしながら子どもたちの見守りを行う「**ながらパトロール**」に取り組んでいます。皆さんの日常生活の範囲内で結構です。地域全体で子どもたちを守り、育てていきましょう！

～上海府小学校の話題～

鳥の巣箱づくりを行いました

完成した巣箱は文化祭で展示されました↓



10月12日(水)クラブ活動の一環として、3年生以上の児童が鳥の巣箱づくりを行いました。当日は、村上地域振興局の方から間伐材の意義と有効利用についてお話を聞いた後、新潟北部地域林業振興協議会、村上市農林水産課の協力のもと、間伐材を利用した巣箱づくりに挑戦。参加した児童はボランティアの保護者とともに、慣れない手つきながらも懸命に取り組んでいました。今後作成した巣箱や餌台を学校の敷地内に設置し、鳥の観察などに利用する予定です。

快挙！かべ新聞コンクールで最高賞を受賞しました

地域について学んだ成果を小中学生が発信する「かべ新聞コンクール」(新潟日報社主催)において、153点の応募の中から、上海府小学校3・4年生でつくる「チームかもめ」の作品が最高賞の県知事賞に選ばれました！佐藤穂花さんによると、今回作成したかべ新聞は、上海府の郷土料理であるうどん・ところてん・大海について調べて実際に作り、そのレシピなどをまとめたもの。相馬楓也さんは「クラブ活動でのうどん作りを思い出しながら書くのが大変だった」、菅原夏海さんは「何度も書き直し、完成に2週間くらいかかった」と話していましたが、その分受賞の喜びはひとしおだったようで、瀬賀向輝さんは「賞を取れると思っていなかったのでビックリした」、本間柚子葉さんは「受賞を聞いたときは皆で『うそでしょ～!!』と盛り上がった」と話していました。

受賞作品は、11月15日付の新潟日報朝刊にて紹介されます。紹介文は本間柚子葉さんが書いたものですので、皆さんぜひご覧ください！また、11月23日には新潟で表彰式と児童よる発表が行われるそうです。大舞台での発表も頑張ってくださいね！！



チームかもめ

発表もがんばるぞ～！

上海府
かわら版
心豊かなまちづくり
Shanghai City Murakami



第333号

文化祭・芸能祭



船員のまち かみかいふ展

作品展



作品展では、休園中の上海府保育園に代わり瀬波保育園児の作品が展示されたほか、地域の方々の力作が多数展示されました。「第2回 船員のまち かみかいふ展」では、海外からのお土産品など珍しい品々が並び、船員の多かった上海府の歴史を感じる作品展となりました。

バザー



一中吹奏楽部演奏会



今年が目玉企画の1つは久しぶりに開催する「バザー」。会場となった1・2年生教室の前には開場前から行列できており、皆さんの期待の高さがうかがえました。実際は期待以上の品揃え&

値段だったようで、たくさんの品物を抱えながら楽しそうに買い物をされる方で会場は大変賑わいました。バザー開催にあたり品物をご寄付いただいた皆様、ありがとうございました。

同会場では、小学生による野菜・お米の販売、セルフドリンクの喫茶コーナー、お菓子・パン販売も行われ、こちらも大盛況でした！

食推コーナー



毎年大人気の食推試食コーナーでは「野菜のゴマヨーグルト和え」など身体が喜ぶメニューをいただくことができました。郷土料理の試食は、好評につきタコ料理が再登場！タコの旨味たっぷりのタコ飯と早川集落の郷土料理「タコ汁」は、海辺に暮らす幸せを感じさせてくれる味でした！

芸能祭



お昼からの芸能祭は、歌や踊りなど例年以上にバラエティに富んだ12演目が披露されました。小学生児童は元気いっぱいによさこいを踊ってくださり、会場の皆さんが元気をもらっていたようです。小学校教職員の皆さんは、解散間近の某アイドルグループに扮して歌をご披露くださいました。早川集落公民館長によるマジックのご披露は、ネタばらしあり&ハプニングありの思わぬ展開に会場を爆笑の渦に巻き込みました。また、柏尾出身の歌手、天翔龍さんも芸能祭に初出演されました。

発表! 第3回かみかいふ写真コンテスト

受賞作品が決定しました!



↑文化祭では募作品の展示と投票を行いました

3回目の開催となる「かみかいふ写真コンテスト」には、51点のご応募をいただきました。今年も素敵な写真ばかりでしたので、どの作品に投票しようかと、皆さん悩まれたのではないのでしょうか。

さて、気になる開票の結果ですが、今年の受賞作品は下記の通りとなりました。受賞された皆さん、おめでとうございます!

大賞 『ビーナスベルト』 瀬賀 聡さん(岩ヶ崎出身)



～投票された方のコメント～

- 空が紫できれいだったから。
- 紫の色がきれいでとても素敵で幻想的です。
- 私達、上海府に居てもめったに見る事が出来ません。

※印刷の都合上分かりにくいかもしれませんが、きれいな紫色の夕日に包まれた景色の写真です。

優秀賞 『春 きらきら』 伊藤健一さん(間島)



～投票された方のコメント～

- シャッターチャンスを手くつかまえ、色彩がすごく良い!
- トリ鉄、又それに近い私にはたまらなく好きな写真だと感じ入っています。

佳作 『雪の花、満開』 小野勘一さん(柏尾)



～投票された方のコメント～

- 冬の写真は少ないので、題材も良い。荒波でない、冬のおだやかな海。しんとした雰囲気伝わってきます。
- 木が美しいです。



審査員賞 『働く女たち～秋の一日～』

三浦和紀さん(吉浦)

今年は「上海府らしさ」を感じる写真を選ぶ「審査員賞」を新たに設け、文化祭当日、当会の審査員による審査が行われました。記念すべき初の審査員賞は、稲刈り作業の光景を写した作品が選ばれました!

砂丘短歌会 く今月の一首く

上海府かわら版では、上海府地区の短歌教室

『砂丘短歌会』の皆さんの作品を紹介しています。

短歌教室の皆さんの力作をご覧ください。



仲秋の月を待ちつつ酌む酒に八十路の想い浮かべ呑みけり

(鈴木昭作)

季節ごと減反田の草七変化いつ迄刈れるか三畝十歩を

(佐藤良子)

子を抱き大きバッグを肩に掛け闊歩すママの若さ羨しむ

(加藤五三子)

聴くたびに無責任なる都政には負けるな小池都知事にエール

(佐藤壯子)

爽やかに秋風吹けばコスモスの群れて揺れをり色とりどりに

(小野静江)

楽しみに待ちたる今日のぶどう狩り夫運転の車で飛ばす

(佐藤昌子)

憧れてふたとせ過ぎし奥入瀬に溪流の音聴きながら佇つ

(太田美也子)

畑のくる腰を降して休らえは蜻蛉とびきて吾の指止まる

(井上スミ)

わが里に自慢探せば事故もなく事件もなきが一つ誇れる

(佐藤英明)

今後の予定

11月の予定

19日 移動図書館巡回日

19日～20日 健民少年団

山北宿泊体験活動

12月の予定

11日 移動図書館巡回日

17日 健民少年団 募金・餅つき活動

18日 海府ふれあい広場

「鮭の塩引きまつり」

海府ふれあい広場からのお知らせ

鮭の塩引きまつり

12月18日(日) 午前9時～午後3時

海府沖で獲れた鮭の塩引き、海藻類・小魚干物などを販売します。

当日お越しの方には、鮭のなわた汁などをサービス!(鮭の不漁により中止になる場合があります)

※直売所「さぎなみ」は12月19日(月)から冬季休業します。

ほたれしいくいの

「HOT ほんと ひといき」コーナー

スポーツの秋! ということで、今年は苦手なランニングをしました。海っ子シーサイド駅伝、集落のマラソン大会、地元の駅伝大会など…紅葉を観ながらゆ～っくり走ることも、仲間で襷をつないで走ることも、苦手なことでも楽しめたことが嬉しかったです (*^^*)

今日は筋肉の話。全身にある骨は約 200 個に対し、その骨を包んでいる筋肉はなんと約 500 個…実は筋肉も細胞からできています(毎度おなじみの細胞ですね!) 筋肉細胞は、運動することで細胞に隙間ができます。そこに血液中からのたんぱく質が入ることで細胞が大きくなったり鍛えられたりします。もちろん、筋肉が修復するために休養(ストレッチ)も必要ですよ! 何気なくしていることも、筋肉を鍛える・維持することに繋がります。筋肉は身体を動かすだけでなく、血糖値にも関係があります。それは別の機会に…。

今秋のランニングを機に、冬期間も何か運動を続けたいな～と思うこのごろです。

P.S 健康ウォークで私の拙い話に耳を傾けてくれた小学生やみなさん、お世話になりました(^^)

(地区担当保健師 石栗美穂)